

ぽんきち式新品雑誌せどりの思考法

—「傾向」と具体例編—

2014年8月

ぽんきち

●著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者ぽんきちにあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

●使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条 本契約の目的：

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条 禁止事項：

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第3条 損害賠償：

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第4条 契約の解除：

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第5条 責任の範囲：

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても乙は一切の責任を負いません。

はじめに一なぜ新品雑誌せどりか

はじめに原理的なことを書いておきます。

新品雑誌がアマゾンで利益を出しやすい理由は、

- 需要がアマゾンに過度に偏っている（決定的）
- 委託（返品自由）制があるので、書店（ネット含む）からすぐなくなる
- 取次（本を配る会社）の流通機能が良くも悪くもしっかりしているので、全国くまなく配られるため、結果的に、買える場所にアンバランスが生じる

現在（2014年8月）、雑誌の、書店（ネット含む）から出版社への返品率は増加の一途ですが、それは「売れない＝需要がない」からというだけでなく、「その店では売れないから」という面が多分にあります。

よって、「売れない店」から「売れるアマゾン」に物を動かす、いわゆる「せどり」が顧客にとっての「価値」を生み出すことが多々あります。いわば「より適切な流通に乗せる手数料を頂く」というイメージでしょうか。

その結果、新品雑誌を扱うと利益を生み出しやすいです。

また、新品雑誌せどりは、「仕入れがしやすい」ので初心者でも結果を出しやすいノウハウです。実店舗で仕入れをした時に、ライバルに遭遇したことは一度もありません。

それ以外にも、

- 「新品雑誌」は常に出てくるので、「飽和」しづらい
- 基本的に「ものすごく売れやすい」；回転する
- 実店舗の場合、せどりする人の「商圈」に限界がある

- 日本中の書店（ネット書店含む）に配送してくれる取次の労力を借りられる
 - 一点「当たり」を見つけると、新刊書店を回ると結構な数が買える
（基本的に新刊書店には「同じ時期には同じ雑誌しかない」です）
（ただし、「突っ込みすぎる」のは厳禁です。当然赤字リスクもあります）
 - 雑誌は基本的には増刷されない（最近はそうでもないので注意が必要です）
- etc といったメリットがあります。

ただし、完全な初心者の方が、「新品雑誌せどり」と言っても、まったくもって「何がなにやら」ということになると思います。そこで、このレポートでは、

アマゾン在庫切れを起しやすく＋高値になりやすい雑誌の傾向

を 多数の具体例

を示しながら解説します。

大事なのは「傾向」です。それが分かると、膨大な新品雑誌から、商品を「限定」していく効率が抜群に上がります。

3 コミック雑誌

コミック雑誌にはある程度の「傾向」が決まっているので、以下の雑誌を覚えて、発売日前後にチェックする習慣をつけるといいかもしれません。

●●●●が極めて大事なので、●●●●（よく、●●●●します）

● 『●●●●●●●●』

●●●●●●●●が重要な要素です。

今だと、「●●●●●●●●」ともつながるので、要チェックです。

「●●●●●●●●」には、●●●●等色々ありますが、

「●●●●」自体が重要キーワードです。

⇒http:// ●●●●

● 『●●●●』 毎月●●●●日発売

これは、「●●●●」がキーワードです。分厚いマンガ雑誌です。

●●●●●●●●と高値維持しやすいです。

⇒http:// ●●●●

● 『●●●●』

「●●●●」がキーワードです。

『●●●●』; 一番高値になりやすいです。絶対●●●●●●●●です。

『●●●●』

『●●●●●●●●』

等

⇒http:// ●●●●

他にも色々高値になることはありますので、「●●●●●●●●」は気になった
らサーチしておくのも有効です。

4 ゲーム雑誌

ゲーム雑誌も基本は●●●●●●●●です。
キーワードは以下。

● 『●●●●●●●●』

「●●●●」がキーワードです。

『●●●●』

『●●●●●●●●』

『●●●●』

etc.

「●●●●●●●●」を見たら、要チェックです
⇒http:/ ●●●●

● 『●●●●』

コミックの『●●●●』にまとめました。

● 「●●●●」

雑誌名ではなく、作品名がキーワードです。

「●●●●」関連の●●●●雑誌は高値になる傾向があります。

おわりに

以上、新品雑誌せどりの基本から、具体的な商品名・キーワード・ジャンルをまとめました。

紹介した以外のジャンルでも、同じような傾向の雑誌は普通に高値になりますので、いわば、いくらでもやりようはあります。

電腦せどりでも実店舗せどりでも、どちらでも結果は出せるかと思しますので、このレポートを踏まえて、是非「新品雑誌せどり」にチャレンジしてみてください。

2014 08

ぼんきち

ぼんきちのブログ

<http://ponkichi01.com/>

ぼんきちのメルマガ（登録ページ）

<http://ponkichi01.com/muryoumail>